

花 TSUNAGI クラブ

『2024年2月7日(水)フラワーアレンジ 花育活動(2023年度分)』

◎実施施設：社会福祉法人 共栄福祉会福祉型障がい児入所施設 若久緑園

◎日時：2月7日(水) 14:30～

◎参加人数：入所児童 17名(男子14名 女子3名 ・関係職員5名)
(3回目参加児童多数)

◎実施内容：～福岡県産の花をつかった～『Spring Flower アレンジメント』
春のお花を使って～お花畑をみんなで作りましょう！

◎主催：花 TSUNAGI 実行委員会

◎協力：福岡県農林水産部園芸振興課、JA 全農ふくれん
NPO 法人次世代のチカラ FUKUOKA、福岡リバティLC、
花の力をプロデュース オフィスマントアー

◎花卉提供：JA 福岡市 ・JA みい ・JA にじ ・JA 糸島 ・JA むなかた

◎花材：ストック ・プレンニューム ・ガーベラ ・ラナンキュラス ・アネモネ・タラスピ(ナズナ)

◎配布物：花あふれるふくおか推進協議会

◎テキスト制作：花 TSUNAGI 実行委員会 (シップス株式会内)

【スケジュール】

○ 2月5日(月)9時～ 福岡花市場にて花材受け取り

○ 2月7日 13時30分 スタッフ入室準備開始

スタッフ：新村まさる市議会議員 花-SUNAGI 実行委員会 北村義弘 梅田あさこ

：講師 山口みどり 田中利栄

園に入ると開口一番。。。

「昨年、、生徒たちから、お花の教室は無いのかと聞かれてたんですよ！」と、施設長から嬉しい言葉をいただきました！

そして、児童からは「楽しみにしていました…」「もう来てくれんかと思った」とのコメント一同、本当に感動しました

○14時30分 児童入室 クラブ活動スタート！

福岡県産の説明、花の紹介・説明からはじまり～

各自好きな花色を選んでもらい、(ガーベラ・ラナンキュラス・アネモネ)

今回初めての「水切り」体験もしてもらいました



三回目の参加児童も多く、
和気あいあいと進んで行きました

子どもたちも背が伸びたり声変わりしてたり、成長も垣間見ることができました

「ボクお花屋さんになろうかなあ！」

切り取った葉っぱも茎も大切に扱う子

「せんせーせんせー！」と作った作品を見てみてと言ってくる子

アレンジしながら子どもたちとのたわいもない会話も楽しいひと時です



この男子児童お花が大好きで毎回参加しています 彼は高校1年生になり、入所期間も限られているので、あと2年しかないことがとても寂しそうでした
毎回作品にタイトルをつけています 今回のタイトルは『花の魔術師』だそうです



集合写真



《5歳の男子児童》

介助の先生に花を切ってもらい、自身でアレンジしました
「可愛いね、可愛いね」と何度もお花をなぜなぜし、始終ニコニコしていました
とても上手にアレンジが出来ました 講師と握手したり、ゲームをしたりと私たちも楽しく笑顔があふれました！

《職員様の感想》

今回も楽しくて素敵な時間をありがとうございました。
子ども達のイキイキとした表情に一同、驚き感動しました 花の魅力でしょうね
また今後も、このような機会を与えてください

《PD 山口みどりの感想》

若久緑園でも今回で3期目の開催になりました 入所が浅い児童以外は、ほぼ再参加もしくは、三回目の参加の児童たちです
彼たちは私たちを待っていて、笑顔があふれる楽しい、花 TSUNAGI クラブが実施できました
折れてしまった花を悲しそうに眺める子どもや、葉っぱや茎も大切に扱う子どもや、お花に携わる仕事がしたいと、言う子どももいました

お花を通して、優しさや思いやる気持ちをもってくれ何よりも嬉しく思います。
職員様達の希望もあり、私たちも2024年度の続けていけるように尽くしてまいります。

2023年度の花育活動・花 TSUNAGI クラブは終了しました
ご協力いただきました、関係各所の皆さまには厚く御礼申し上げます

花 TSUNAGI クラブ 実行員会プロデューサー 山口みどり